

第16回商工会青年部主張発表秋田県大会

「由利本荘市商工会の高橋秀彰さんが最優秀賞」

県商工会連合会・県商工会青年部連合会主催の標記大会が8月2日に市内ホテルで開催されました。

主張発表大会では県内8ブロックの代表8名による熱い発表が行われ、最優秀賞には由利本荘市商工会青年部の高橋秀彰さん、審査員特別賞によこて市商工会青年部の小松田和夫さんが選ばれました。

最優秀賞の高橋さんは、結婚を機に故郷の仙台市から由利本荘市に移り住み、青年部に加入。事業で小学生の出店体験（キッズマート事業）に携わった経験などを述べ「自分たちの事業が地域から必要とされている

と実感した。青年部活動を通して相手側の目線で考え行動ができるようになった」と熱弁を振りました。

同日に実施した経営セミナーでは小室経営コンサルタンの小室秀幸氏を講師に迎え、青年部が今後取り組むべき「経営革新」について、経営革新とは何か、今なぜ必要なのか講演いただきました。中小企業を取り巻く環境は依然厳しく、参加者は真剣に耳を傾けていました。

10月23日には青森県で東北ブロック大会が開催されます。秋田県代表として出場される高橋さんへの声援よろしくお願います。



発表する高橋秀彰さん



最優秀賞の高橋秀彰さん

第13回東北六県・北海道

商工会女性部主張発表ブロック大会

「美郷町商工会の山田敬子さんが優秀賞」

去る7月25日、平成25年度東北六県・北海道商工会女性部員交流研修会が、325名の女性部員の参加のもと、『感謝！ありがとう！未来への挑戦!!』をスローガンに、福島県郡山市のホテル華の湯を会場に2日間の日程で開催されました。

主張発表大会では、各道県の代表者7名が「女性部活動と地域振興・まちづくり」をテーマにそれぞれの女性部活動について成果発表を行いました。審査の結果、「はねこ踊りに笑顔を添えて」と題し、震災をのり越えて地域一体となった「はねこ踊り」を通しての活動を発表した、宮城県河南桃生商工会女性部の若山弘子さんが最優秀賞に選ばれ、10月に愛媛県で開催される全国大会にブロック代表として出場することになりました。

秋田県からは、美郷町商工会女性部の山田敬子さんが「女性部活動に参加して、美郷たぬ中の復刻からエコへの展開」と題し、「たぬ中（たぬき中華）」の復刻を機に始めたエコ活動を表現力豊かに発表し、優秀賞を受賞しました。

また、大会終了後は、懇親交流会が行われ、各県毎にアトラクショ

ンを披露し、秋田県は参加者全員で「ドンパン節」を披露しました。

女性部のパワーで地域を元気にしよう！と参加者全員が気持ちを一つに、笑顔あり涙ありの大会となり、盛会裏に終了しました。



優秀賞の山田敬子さん



発表する山田敬子さん